

## 大会の延期に伴う輸送関連の取組の変更について

東京2020大会の延期に伴い、大会に向けて予定していた輸送関連の取組については、下記のとおり変更する。

(新しい大会日程)

オリンピック競技大会： 2021年7月23日(金)から8月8日(日)まで

パラリンピック競技大会：2021年8月24日(火)から9月5日(日)まで

### 記

#### 1. 基本的な考え方

- ・ 来年の大会時の交通マネジメントの考え方は、今夏予定していたものと同様とする。

**基本的な考え方**(「東京 2020 大会の交通マネジメントに関する提言」より抜粋)

- ・ 道路交通：TDM を基本としながら、料金施策による交通需要調整や、都市活動への影響、イレギュラー時の対応も考慮した TSM を組み合わせた運用を行う。
  - ・ 公共交通：輸送力の確保、観客の需要分散・平準化、一般利用者の需要分散・抑制の3つの施策を効果的に組み合わせ、安全・円滑な観客輸送を実現する。
- ・ 今夏の実施を予定していた取組は中止し、来年の大会に向けた交通マネジメントの準備を進める。
  - ・ その上で、新型コロナウイルス感染症の影響等を注視しつつ、必要に応じて修正を行う。

## 2. 関係者との調整の上、1年後ろ倒しで予定する取組

- ・ 各企業や都庁、政府機関等による TDM
  - ※ 新型コロナウイルス感染症の拡散対策として有効な取組は引き続き実施
- ・ TSM(高速道路の入口閉鎖、本線料金所での流入調整等)
- ・ 首都高速道路における料金施策
- ・ 工事等の調整(東京都ほか)
- ・ 東京港におけるコンテナターミナルのゲートオープン時間の拡大
- ・ 鉄道の追加運行(深夜時間帯の列車運行、深夜時間帯以外の時間帯における列車の増発等)
- ・ 会場周辺の交通対策

## 3. 関係者との調整の上、状況を見ながら時期を変更する取組

- ・ スムーズビズを特に推進する期間(イベント等の実施)

## 4. その他

- ・ 2019年12月に策定した輸送運営計画V2については、今後、競技会場や競技日程の調整状況などを踏まえ、必要な見直しを行う。

以上